

- 全国の頂点を決めるパルクール日本一決定戦 -

PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA 2024

横須賀市 三笠公園 記念艦「三笠」前広場



東京都体操協会

Confidential + Proprietary

大会主催者 プロフィール

吉田 宏 HIROSHI YOSHIDA

ビジョン
VISION

「パークールを社会性のあるサブカルチャースポーツに。」

略歴
BIO

- 81年 岩手県出身 プロスキーヤー、アウトドアガイドとして活動
- 90年 渡欧。フランス（クーシュベル）のスポーツ企業所属
- 93年 （株）ゴールドウインヨーロッパ設立・EU進出に寄与
- 94年 スポーツ事業発足：仏スノーボード様式を紹介する日本初のハイビジョンフィルム企画制作

■ 数多くのアスリートをオリンピックへ導き、実力者を輩出

- 95年 スノーボードチームを発足 国内チームとして大会では常に上位を独占
- 98年 長野：スノーボードハーフパイプ 西田崇
- 02年 ソルトレイク：スノーボード 三宅陽子、森奈賀子、宮脇健太郎
- 10年 バンクーバー：スキークロス 瀧澤宏臣
- 14年 ソチ：スノーボード 角野友基 ～8位入賞
- 16年 X Games：スケートボード 中村貴咲 アジア人初の優勝
- 18年 平昌：日本選手団最年少スノーボード 國武 大晃を9歳で発掘～6年間育て出場

実績

RESULTS

アクションスポーツのみならず、陸上選手プロ化も推奨し、マラソン藤原新のロンドンオリンピック出場も大きくサポート。他種目選手コーチらの信頼も厚く、引退後のキャリアコンサルタントに従事。TVスポーツコメントディレクター、スポーツコンテンツプロデューサーとして、オリンピック、世界選手権放送時の解説プロデュースや、スポーツ大会の主催サポート。

直近の活動
RECENT

- 19年 11月 日本体操協会主催 第1回パークール日本選手権を企画・営業・プロデュース
- 21年 3月 自身の総合プロデュース主催にて、パークール日本一決定戦 トップオブジャパンを開催
- 22年 3月 東京駅前にて過去最大級 Parkour Tokyo Championshipを企画・主催・開催

パークール
PARKOUR

東京都体操協会 理事
パークール委員会 委員長

パルクールとは？



ABOUT

- 障害物があるコースを身体能力だけで滑らかに素早く通り抜けるアクロバットスポーツの技を取り入れたり、壁や地形を活かしたダイナミックなパフォーマンスが特徴。
- ファッションや音楽との融合により楽しみ方が無限大に広がることも大きな魅力であり、日本でも東京五輪やX Gamesなどでも話題を生んだアクションスポーツとして、そのカルチャーも非常に注目。

VALUE

- 実践者は”トレーサー”と呼ばれ、パルクールを通じて身体機能などを理解し、身体的にも精神的にも自己の限界を超えていくことを目的に実践していく。
- 危険に挑むことなく、「自身の身体能力を知り、その中でできること限界を超えていく挑戦」こそがパルクールの本質となる。

HISTORY

- フランスの軍事訓練が起源で、「走る・跳ぶ・登る」といった移動所作から自身の身体能力を高めるトレーニングカルチャー。

パルクールとは？

靴さえあれば誰でも参加可能な幼少～高齢者まで全世代を包含する生涯のスポーツ

基礎体力



「バランスをとる」「走る」「跳ねる」「超える」「つかまる」というパルクールの基本動作をベースに、多様な動きを体験することで、あらゆる運動能力の土台を育むことが可能。

スポーツ競技



2028年ロサンゼルス五輪での正式種目化が有力視されるなど、そのクリエイティビティの強さから「次世代のスポーツ」として注目を集めている。

健康 / リハビリ



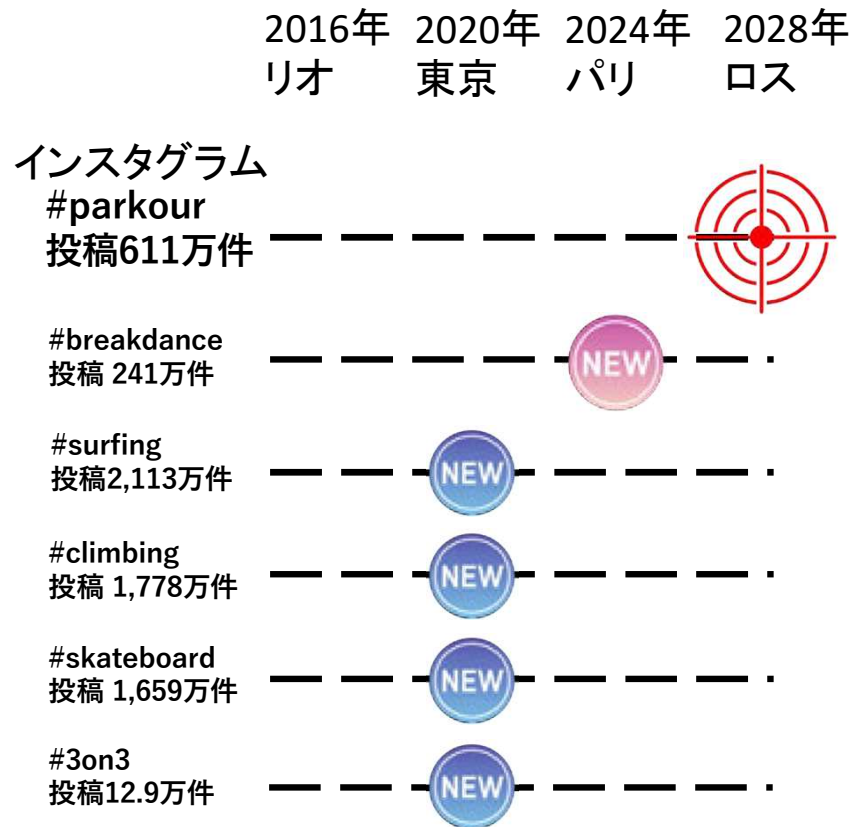
体の動かし方、障害物の避け方、受け身の取り方など運動・身体能力、思考力・想像力向上につながり、老若男女だれもが取り組むことができるアクティビティ。

<パルクール競技人口>

様々な考え方があり、パルクールは本来のトレーニングとしてと、近年の競技化の部分で別れ、さらにパルクールそのものを定義する概念も様々なことから正確な人口を把握できてないのが現状です。イギリスではパルクールを実践している人は10万人を超えているという調査もあります。日本国内での競技人口は1,000人程度とされていますが、近年10代を中心に急増し始めています。

アーバンスポーツの国際的なスポーツ大会の競技化

2021年東京を起点に、スポーツは大きな変革の時を迎える



“アーバンスポーツ”が続々と正式種目化

2021年に開催された東京を皮切りにアーバンスポーツが世界中で注目を集めている。

東京では 3x3、スケートボード、スポーツクライミングが新種目として登場。2024年に開催したパリでは、ブレイキンが新たに正式種目化。

パルクールはロスでの採用が有力に

アーバンスポーツはこれまでのチームスポーツにはない豊かな創造性や、全世界共通で盛んであることなどから『次世代のスポーツ』として今後も続々と採用されていく見通し。パルクールはパリの開会式でお披露目。2028年ロスでは正式種目化が有力視されており、さらにニーズが拡大していくことが予想される。

- NHKワールド パルクール特集(2023年2月3日)
鈴木智也選手出演
- NHK BS1 「パルクール その壁を乗り越えろ(2022年4月24日)」
- CM関連
不動産のビッグCMなど

ライブ配信

GAORA SPORTS公式YouTubeチャンネルでライブ配信予定

大会の一部始終を無料配信予定です。



過去メディア露出



PARKOUR

日本パルクールシーン、未来への大きな一歩「Parkour Top of Japan 2021 in 淡路島 presented by Xperia」アフターレポート

2021.03.22 | FINEPLAY編集部



アクセス総数

最大同時接続

Sports Bull 33,000_{PV}

18,500_名

過去大会実績：スポーツ専門動画配信サイト「Spots Bull」

- WebメディアにてLIVE配信
(2021年3月実績 スポーツブルにて最大同時接続数18,500名)
- 当日各キー局スポーツ番組にて取り上げ
(3月実績 各キー局主要スポーツニュースで8番組にて特集)
- 各新聞・Webメディアにて関連記事掲載。

日本テレビ テレビ朝日 TBSテレビ
テレビ東京 フジテレビ

2023年度大会露出

～初の横須賀市開催で動員6200人 & 配信観覧7800人～
総数1万4000人がパルクールに熱狂！

<横須賀市プレスリリース>

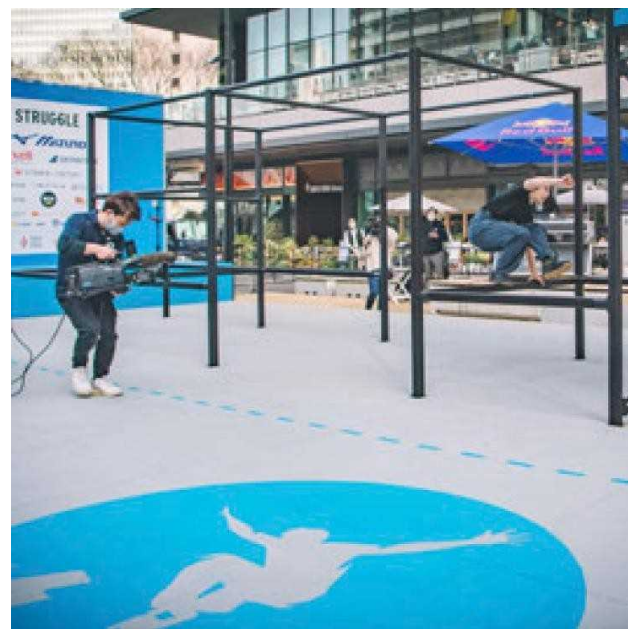


<配信>

Sportsnavi

YouTube

過去大会会場



大会実績 東京都体操協会

全国から選抜されたトレーサーが横須賀に集結

大会実績

男子・女子・スピードラン、フリースタイルを全国開催

⑤ PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA

2023年10月28日：三笠公園 記念艦「三笠」前広場
神奈川県横須賀市稲岡町82



① PARKOUR TOP OF JAPAN IN AWAJI

Presented by Xperia

2021年3月7日：兵庫県立淡路島公園特設会場



③ PARKOUR TOKYO CHAMPIONSHIP 2022

2022年3月12日：TOKYO TORCH TOWER 常盤橋前

東京都千代田区大手町二丁目6番4号



② TOKIOインカラミ presents PARKOUR PREMIER CUP 2022 in 札幌

2022年8月27日（土）：サッポロファクトリー アトリウム

北海道札幌市中央区北2条東4丁目



④ PARKOUR PREMIER CUP 2023 in 札幌 & パルクール体験会

2023年8月25日～26日：サッポロファクトリー アトリウム

北海道札幌市中央区北2条東4丁目

25日(金) 公開練習+パルクール体験会

26日(土) PARKOUR PREMIER CUP 2023 大会



PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA 2024 大会概要

PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA 2024

開催日時：2024年10月26日(土)10：30～16：30

予備日10月27日(日)

会場：神奈川県横須賀市稲岡町82

三笠公園 記念艦「三笠」前広場

横須賀中央駅から徒歩 約10分

種目及び出場選手数：

スピードラン 女子6名 男子12名（予定）

フリースタイル 女子8名 男子14名（予定）

チェイスタグ 男子16名（予定）

主催：東京都体操協会

主管：東京都体操協会パルクール委員会

後援：横須賀市、横須賀商工会議所、
一般社団法人横須賀市観光協会



Confidential + Proprietary

アーバンスポーツのまち横須賀での開催理由

①横須賀市の地方創生にアクションスポーツを

以前より、私自身がアクションスポーツ全般の聖地発信地として、関東圏でベストな地域を探している中で、横須賀市に興味がありましたが、横須賀市の方々との出逢いや、よこすかシーサイドマラソンに参加したことをきっかけに、横須賀を訪問する機会が増えていきました。
それから、横須賀市を知るほどに、横須賀市にとって“地方創生にアクションスポーツを活用すること”は非常に親和性が高いと考えるようになりました。

②パルクールを全国に発信していくうえで横須賀のネームバリューは全国区

今後、パルクールという新しいカルチャーコンテンツを全国に発信し、浸透させるには横須賀が最適だと考えています。パルクールはフランスの軍隊が発祥の、いかに人が安全に移動していくかを追求するトレーニング文化から始まっている歴史があるため、米海軍横須賀基地もあり国際色豊かな横須賀市からパルクールの本質を発信する事が、全国他都道府県へのパルクールの本質、必要性等を浸透させる事へ繋がり、さらにパルクールによる地域活性化への起爆剤や予防医学の発展にも繋がると考えています。

③健康運動促進としての自治体のモデルケースに

「アーバンスポーツ＝若者文化」にとどまらず、健康に生涯移動（歩行等）ができるというパルクールの本質を、シニア向けの健康運動促進として発信していくことも重要です。全国に発信していくモデルケースとして、スポーツによるまちづくりを目指す横須賀が最適な自治体と考えています。

大会スペシャルゲスト

池谷 直樹

東京都体操協会パルクール委員会 顧問
モンスターボックス 23段
世界記録保持者

小泉 孝太郎

横須賀市出身
タレント

Soala

シンガーソングライター
大会テーマソング
Glorious 作詞作曲
楽曲の累計再生数1,000万回 突破

様々なコンテンツ

音楽ライブ

シンガーソングライターSoalaによる大会テーマソング「Glorious」のLiveを行います。

大会ライブ配信(サテライト)

いちごよこすかポートマーケットにて今年も大会ライブ配信を行います。

キッチンカー

三笠公園にキッチンカーが出店します。

会場周辺との連携施策

いちごよこすかポートマーケット「500円」割引クーポン および
記念艦「三笠」の観覧料金を「300円」にする半額割引クーポンの配布

配布条件

◇当日のアンケートに回答

◇開催前に各サイトにて下記条件をクリアしてクーポンに申込→(当日会場ブースでクーポンを配布します)

- ・大会オフィシャルHP＝記事のシェア
- ・東京都体操協会パルクール委員会X＝リポスト
- ・東京都体操協会パルクール委員会instagram＝いいね
- ・東京都体操協会パルクール委員会FB＝いいね
- ・パルよぼっ！YouTube-CH＝いいね



大会出場選手（本日の特別パフォーマンス）

上原 貴博 選手
【STRUGGLE所属】



沖縄出身 1999年10月7日生まれ
2023年 Tempest Freerunning(アメリカ) SPL2
WestCoastQualifier 優勝
2023年 PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA
フリースタイル3位

大貫 海斗 選手
【TOKIO インカラム所属】



千葉県出身 2003年 3 月 5 日生まれ
2023年 PARKOUR ONE FLOW BATTLE
横浜赤レンガ大会優勝
2023年 KINGS OF CONCRETE
ロサンゼルス国際大会準優勝